

いきいきボランティア No.8

市内のボランティア団体として登録し、助け合いの精神をもってさまざまな活動をしている皆さんを紹介するコーナーです。
問 ボランティア市民活動センター ☎0475(89)2121



前列は会員(代表の塩野さんは左から2番目)後列は学習者の皆さん

「成東日本語教室」

会設立 平成19年4月
代表 塩野 と志子さん(津辺)
会員数 4人

〈主な活動〉

今、教室には仕事や結婚などで来日した15人の学習者がいます。言葉や文化の異なる国で生活することは大変ですが、みんな、一日でも早く仕事や地域になじもうと頑張っています。『言葉も心も通じ合えたら』と、わたしたちはそんな思いで学習者を支援しています。皆さんも外国人を見かけたら、声をかけてください。きっと明るい笑顔が返ってくるでしょう。



12月13日に行われた市民活動フェスタでは、お好み焼き店を出店しました

※教室は、毎週土曜日午後3時～5時まで、成東中央公民館で行っています。わたしたちと一緒に日本語を教えてくださいませんか?外国語ができなくても大丈夫です。

「成東日本語教室」に関する

問 代表 塩野 ☎0475(82)3559
/090(2245)8233

編集後記

▼とある日、道路で仕事中の男性が、突然転がったのを見て「今のはカツコ悪かったね」と言ってしまったわたしに、「カチカチ山になっても気が付かない者が人のことを言える立場かと夫のきつい一言が帰って来たー達磨の如く着ぶくれた自分はストーブで焼け焦げたジャンパーにも気がつかなかったのです。▽季節は立春、新しい季節の始まりに丸まってばかり居ないで春を迎える準備をしなければ▽厄払いとして江戸の昔からつづく、立春前日の節分行事は、「鬼の目突き」と呼ばれる椀(わん)に、鯛の頭をさし邪気の侵入を防いだと言われます。この時期、鬼の侵入にはくれぐれもご用心を! 鬼は外、福は内。(E)

▼十数年前に迎えたわたしの成人式は、風が強く寒い一日でした。今回取材をして目に付くのは、きらびやかな衣装はもちろんですが、離れた場所から見守る親御さんたちの姿。「こまで成長するのに、どんなことがあったのかなあ」と思ってしまうのは、やはり親になったからでしょうか。親は子と共に成長すると聞いたことがありますが、きつと多くの人が慣れないながらも一生懸命我が子を守り、「こまで育ててきたのでしよう。成人式は、本人が大人になると同時に、親にとってもひとつの節目なのだろうと感じました。(T)